

平成29年5月24日

ふくいオープンイノベーション推進機構

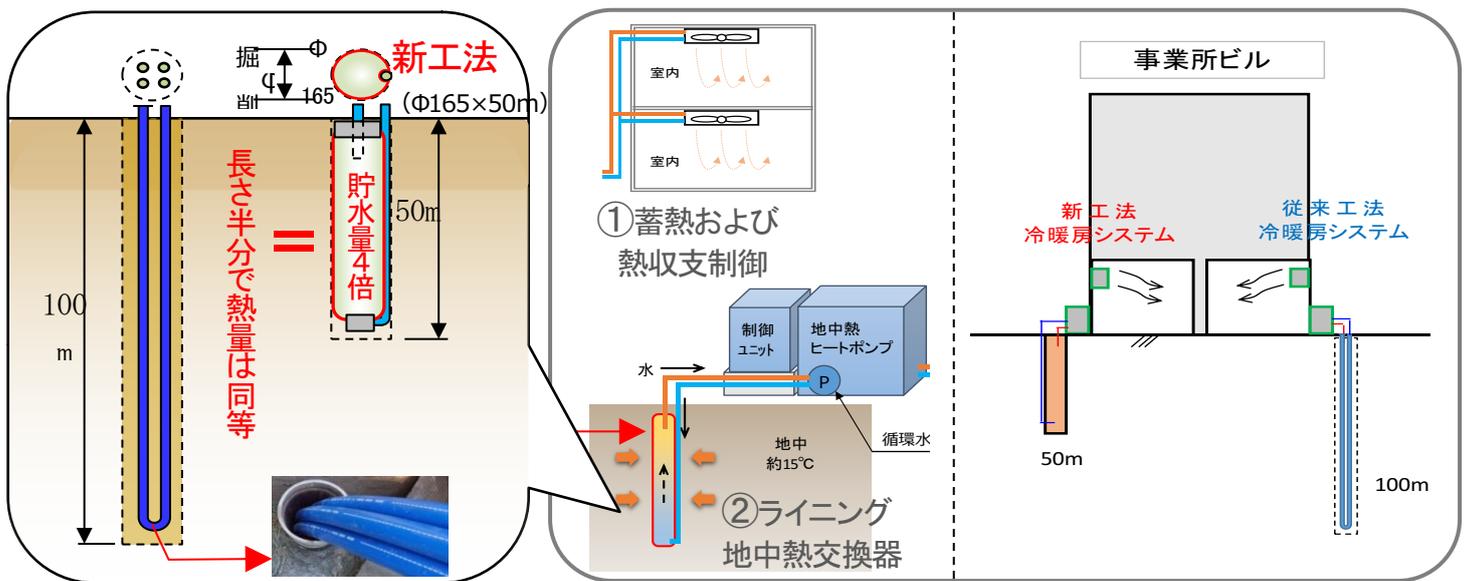
事務局：福井県工業技術センター

(公財) ふくい産業支援センター

(株)エコ・プランナー、(株)ホクコンが産学官で実施する
地中熱交換器による低コスト冷暖房システムの共同研究が
NEDOの新エネルギー技術革新実用化支援対象に採択

このたび、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が公募する平成29年度「ベンチャー企業等による新エネルギー技術革新支援事業」<フェーズC：実用化研究開発>に、(株)エコ・プランナー（福井市）、(株)ホクコン（福井市）、福井大学、福井県工業技術センター等が産学官連携で行う、独創的な地中熱交換器による低コスト冷暖房システム開発に関する研究が採択されました。

【開発テーマ】：ライニング地中熱交換器による低コスト冷暖房装置実用化研究開発



この開発は、福井県の繊維技術を活用した貯水蓄熱ができる独創的なライニング地中熱交換器とそれを活かすための専用制御プログラムを有した地中熱冷暖房装置のシステム化に関するもので、設置コストと運転コスト両方の低減により従来価格の1/2以下で地中熱利用冷暖房を実現しようとするものです。

主にオフィスビルでの採用をターゲットとし、その場合、寒冷地は元より、関東以西の比較的温暖な地域においても、空冷式エアコンとの電気代の差による設置コストの回収期間を10年程度に抑えられ、同時にCO2削減等の波及効果も期待できます。

【実用化体制】

当該実用化開発の成果は、「みち環境技術協会」（地中熱施工業者やゼネコンを含む福井県内を中心とした 11 社で構成）で事業化を予定しており、最終ユーザーであるビルオーナーや行政機関への採用を見込んでいます。

福井県や（公財）ふくい産業支援センターでは、ふくいオープンイノベーション推進機構の連携活動の一環として、この開発や販路開拓を継続的に支援していきます。

